

Invitation 【イベント案内】

2007年9月26日  
株式会社 SOBA プロジェクト

最先端 IT・エレクトロニクス総合展「CEATEC JAPAN 2007」内  
SOBA プロジェクト×内田洋行「NICT スーパーイベント」出展のご案内

株式会社 SOBA プロジェクト(本社:京都市下京区、代表取締役社長 緒方 敏博)は、最先端 IT・エレクトロニクス総合展「CEATEC® JAPAN(シーテックジャパン)2007」で開催される独立行政法人情報通信研究機構(NICT)による「NICT スーパーイベント」に出展し、弊社がこれまでに取り組んだ VIIC(ヴィック)基盤技術に関する研究開発の成果について展示いたします。

新たに研究開発した技術の活用事例として、弊社 Web 会議システム「SOBA mieruka(ソーバ・ミエルカ)」のデモ機および同基盤技術を応用したシステムのひとつとして開発を進める(共同開発先:株式会社内田洋行、本社:東京都中央区、代表取締役社長 向井 眞一)マルチディスプレイ遠隔会議システムのデモ機をご紹介します。

これからの様々なビジネスシーンやライフシーンで求められる「ビジュアルコミュニケーション」の可能性をご体感ください。会期中、会場でご来訪をお待ちいたしております。

■ 展示会開催概要と弊社ブースのご案内

CEATEC JAPAN 2007 会場内 NICTスーパーイベント

CEATEC JAPAN 2007 公式 Web サイト	<a href="http://www.ceatec.com/">http://www.ceatec.com/</a>
NICT スーパーイベント 公式 Web サイト	<a href="http://www.nict-super-event2007.jp/">http://www.nict-super-event2007.jp/</a>
会 期	2007年10月2日(火)~6日(土)
会 場	幕張メッセ CEATEC JAPAN 2007 会場内 「イベントホール」 ※ 会場案内図は、次の URL をご参照ください。 <a href="http://www.nict-super-event2007.jp/access/index.html">http://www.nict-super-event2007.jp/access/index.html</a>
小間の配置	イベントホール内、民間基盤技術研究促進制度 「基 8 SOBA プロジェクト #17-202」
展示テーマ	「VIIC ポータルサイトシステム」 注) VIIC (ヴィック): Visual Interactive Information and Communications 主としてビジュアル(視覚によるもの)を重視した双方向性を有する情報伝達に関する手法・手段や技術の総称、またはその概念。
展 示 物	VIIC 基盤技術を活用した VIIC ポータルサイトシステムである「SOBA mieruka」、および「内田洋行 マルチディスプレイ遠隔会議システム」 ※ より詳しくは、次ページの展示内容をご参照ください。
入場・申込	参加費無料・事前登録制 ※ お申込みは、上記の公式 Web サイトよりお願いいたします。
会期中の ブース対応責任者	● 「SOBA mieruka」に関して 株式会社 SOBA プロジェクト (Tel: 075-323-6066/Fax: 075-323-6067) 代表取締役社長 緒方 敏博 ● 「マルチディスプレイ遠隔会議システム」に関して 株式会社内田洋行 (Tel: 03-5634-6150/Fax: 03-5634-6231) マーケティング本部 次世代ソリューション開発センター 第 2 アーキテクトグループ 坂本 和夫
出展に関する お問い合わせ先	株式会社 SOBA プロジェクト (Tel: 075-323-6066/Fax: 075-323-6067) 広報担当 井村 美和 (IMURA Miwa) E-mail: imura@soba-project.com

■ 展示内容

本展示の内容は、弊社がこれまでに取り組んできた、独立行政法人情報通信研究機構 (NICT) の民間基盤技術研究促進制度「地域中小企業・ベンチャー重点支援型」による平成 17 年度採択の研究開発課題「ユビキタスネットワーク社会を実現するための VIIC 基盤技術に関する研究開発」の成果に関するものです。

対面重視による双方向ビジュアルコミュニケーションの手段を提供する VIIC 基盤技術を活用した「VIIC ポータルサイトシステム」としてすでにサービスインを果たした「SOBA mieruka」のシステムをご紹介します。また、技術開発者向けに一般公開した「SOBA Web API」などの技術についても解説いたします。

将来的には、士業向け相談支援サービス、対面販売支援サービスや各種相談窓口支援サービスなどを提供する基幹的システムとして利用可能であり、本研究開発の要素技術は、ビジュアルコミュニケーションの市場を新たに開拓する基盤技術として期待されています。

また、本基盤技術を応用したシステムのひとつとして開発を進める(共同開発先:株式会社内田洋行)マルチディスプレイ遠隔会議システムのデモ機とその概要等についてもご紹介いたします。

VIIC基盤技術を活用したサービスの事例(ASPサービス/Web APIサービス)



SOBA CITY

<http://city.soba-project.com/>

2006年3月15日付サービス提供開始  
個人や企業ユーザ向けの簡易タイプの Web 会議コミュニケーションサイト。無償で利用可能である。現在、利用会員登録者は 6 千人を超える。

SOBA mieruka

<http://mieruka.soba-project.com/>

2006年12月20日付サービス提供開始  
主に企業ユーザ向けの高画質・高性能タイプの Web 会議コミュニケーションサイト。有償(月額利用料のみ)の ASP サービス。社内外の各支店や複数の取引先などの遠隔拠点を結び、シームレスなコミュニケーションが実現できる。

SOBA Web API

<http://web-api.soba-project.com/>

2007年6月21日付サービス提供開始  
既存の Web サイトにビジュアルコミュニケーション機能を組み込むことができる Web API サービス。企業の Web サイトで、顔が見える相談や商品説明等を行うサービスが実現可能。なお、SOBA mieruka 正規ユーザは自由に利用可能なサービス。

■ 出展デモ機イメージ



「SOBA mieruka」は、高セキュリティ・高画質・高性能を有するビジュアルコミュニケーションのための P2P 型ウェブ会議システムです。実際に見て、触れて、お試しいただけます。手軽に家庭用の DV カメラを接続し、高解像度の映像が楽しめます。

また、「SOBA mieruka」のシステムを提供する Web API がすでに公開されていますので、同 API を既存 Web サイトにマッシュアップし、ビジュアルコミュニケーション機能を組み込むことができます。



内田洋行様では、「ユビキタス社会」実現のため、最先端の情報技術と空間構築に取り組み、「人」と「情報」、「人」と「人」、「モノ」と「情報」が自由に連携する「場」の創造に取り組んでいます。

(参照 URL) >> <http://www.uchida.co.jp/ubiquitous/>

弊社の VIIC 基盤技術をベースに、共同開発にて機能試作された「マルチディスプレイ遠隔会議システム」のデモ機をご覧いただき、新しいオフィス空間ソリューションをご提案いたします。